

<報道関係各位>

2017年3月7日

**高円宮牌 2016 ホッケー日本リーグ
2016年 年間表彰 受賞者決定
MVP / 得点王 / 新人王 / ベストイレブン / 特別功労者賞など**

昨日、ホッケー日本リーグ機構（以下、HJL）は、高円宮牌 2016 ホッケー日本リーグの年間表彰セレモニーを都内ホテルにて開催いたしました。高円宮牌 2016 ホッケー日本リーグの優勝者を称えるとともに、活躍が顕著な競技者やホッケーを通じて社会に貢献した競技者・関係者を表彰いたしました。

「本日は、高円宮妃殿下のご臨席を賜り、昨年 2016 年ホッケー日本リーグの年間表彰式に、ご来賓の皆様、そして選手の皆様、また関係各位の皆様にお集まりいただき、誠にありがとうございます。このような表彰式の催しを通じて、選手あるいは関係者の皆様方が、交流を深めて次年度に向けた励みにしていただければと思うことと同時に、更なる飛躍をしていただければと思う所存です。昨年は女子日本代表『さくらジャパン』チームの皆さんがリオデジャネイロ・オリンピックに参加していただきました。2020 年東京オリンピックにおいては、男女ともに出場する機会に恵まれていますので、培ってきた経験を活かして、ご活躍していただくことを念じておりますし、いい結果を残していただければと思っております。皆様方には、今後とも、日本のホッケーのためにご尽力を賜ればと存じます。本日は、皆様、誠におめでとうございます。」



ホッケー日本リーグ機構 会長

北河原 公敬（きたかわら こうけい）による主催者代表挨拶

<受賞>

【女子日本リーグ優勝チーム】 「ソニーHC BRAVIA Ladies」 阪口 真紀（さかぐち まき）

【男子日本リーグ優勝チーム】 「天理大学ベアーズ」 新井 稜（あらい りょう）

【最優秀選手賞（MVP）】 浅野 祥代（あさの さきよ） 「ソニーHC BRAVIA Ladies」
山水 翼瑛（やまみず つばさ） 「天理大学ベアーズ」

【最優秀新人選手賞（新人王）】

女子 田中 花歩（たなか かほ） 「山梨学院 CROWNING GLORIES」
男子 H1 杉山 惇士（すぎやま あつし） 「立命館ホリーズ」
男子 H2 三島 棕太（みしま りょうた） 「岐阜朝日クラブ」

【最多得点選手賞（得点王）】

女子 深野 加弥（ふかの かや） 「ソニーHC BRAVIA Ladies」
女子 藤井 美沙（ふじい みさ） 「コカ・コーラウエスト レッドスパークス」
男子 H1 山田 翔太（やまだ しょうた） 「天理大学ベアーズ」
男子 H2 大橋 雅貴（おおはし まさき） 「LIEBE 栃木」

【フェアチーム賞】 女子 「立命館ホリーズ」
男子 「Selrio 島根」

【ベストアンパイア賞】 女子 山田 恵美（やまだ えみ） 『長野県ホッケー協会』
男子 渡邊 道彦（わたなべ みちひこ） 『東京ホッケー協会』

【ベストイレブン（女子）】

GK	浅野 祥代（あさの さきよ）	「ソニーHC BRAVIA Ladies」
FB	眞鍋 敬子（まなべ けいこ）	「南都銀行 SHOOTING STARS」
FB	阪口 真紀（さかぐち まき）	「ソニーHC BRAVIA Ladies」
MF	西村 綾加（にしむら あやか）	「コカ・コーラウエスト レッドスパークス」
MF	永井 葉月（ながい はづき）	「ソニーHC BRAVIA Ladies」
MF	柴田 あかね（しばた あかね）	「グラクソ・スミスクライン Orange United」
MF	田中 泉樹（たなか いずき）	「グラクソ・スミスクライン Orange United」
MF	爲藤 弘子（ためとう ひろこ）	「南都銀行 SHOOTING STARS」
FW	片峯 美里（かたみね みさと）	「グラクソ・スミスクライン Orange United」
FW	中島 史恵（なかしま みえ）	「ソニーHC BRAVIA Ladies」
FW	河村 元美（かわむら もとみ）	「山梨学院 CROWNING GLORIES」

【ベストイレブン（男子 H1）】

GK	吉川 貴史（よしかわ たかし）	「天理大学ベアーズ」
FB	山田 翔太（やまだ しょうた）	「天理大学ベアーズ」
MF	村田 和麻（むらた かずま）	「診療印刷」
MF	山水 翼瑛（やまみず つばさ）	「天理大学ベアーズ」
MF	星 卓（ほし すぐる）	「診療印刷」
MF	朝倉 祐樹（あさくら ゆうき）	「山梨学院 CROWNING EAGLES」
FW	北里 謙治（きたざと けんじ）	「ALDER 飯能」
FW	山崎 晃嗣（やまさき こうじ）	「山梨学院 CROWNING EAGLES」
FW	三谷 元騎（みたに げんき）	「福井クラブ」
FW	渡辺 晃大（わたなべ こうた）	「立命館ホリーズ」
FW	和久利 裕貴（わくり ゆうき）	「天理大学ベアーズ」

【ベストイレブン（男子 H2）】

GK	田島 光貴（たしま こうき）	「岐阜朝日クラブ」
FB	河合 亮平（かわい りょうへい）	「小矢部 RED OX」
FB	百成 俊博（ももなり としひろ）	「岐阜朝日クラブ」
FB	吉村 俊也（よしむら としや）	「法政大学」
MF	落合 大将（おちあい ひろまさ）	「LIEBE 栃木」
MF	田中 世連（たなか せれん）	「岐阜朝日クラブ」
FW	大橋 雅貴（おおはし まさき）	「LIEBE 栃木」
FW	田中 健太（たなか けんた）	「岐阜朝日クラブ」
FW	坂本 博紀（さかもと ひろき）	「小矢部 RED OX」
FW	坪内 一浩（つぼうち かずひろ）	「小矢部 RED OX」
FW	後藤 拳太（ごとう けんた）	「法政大学」

【特別表彰 ベストゴール賞】

女子	平原 文音（ひらはら あやね）	「南都銀行 SHOOTING STARS」
男子	大野 一平（おおの いっぺい）	「ALDER 飯能」

【特別表彰 ベストセーブ賞】

女子	浦田 二千翔（うらた にちか）	「南都銀行 SHOOTING STARS」
男子	吉川 貴史（よしかわ たかし）	「天理大学ベアーズ」

【特別表彰 功労者賞】

中川 未由希（なかがわ みゆき）元「ソニーHC BRAVIA Ladies」*

*2016年シーズンで引退

<受賞者コメント>

◇女子日本リーグ優勝チーム



「ソニーHC BRAVIA Ladies」 キャプテン 阪口 真紀（さかぐち まき）

「本日は、このような素晴らしいセレモニーにお招きいただき、感謝申し上げます。また、このような賞をいただきましたのは、みなさまのご支援とご指導のおかげです。今シーズンも昨シーズン以上に新星ソニーとして、思う存分に強みを生かして3連覇へ向けてチーム一丸となり、精一杯、頑張っていきたいと思っておりますので、これからも応援、よろしくお願い申し上げます。本日は、誠にありがとうございました。」

◇男子日本リーグ優勝チーム



「天理大学ベアーズ」 キャプテン 新井 稜（あらい りょう）

「本日は、2016年の年間表彰セレモニーにご招待いただき、誠にありがとうございます。昨年、8年ぶりとなる2度目の優勝を果たすことが出来ました。このような名誉ある高円宮杯ホッケー日本リーグで優勝できたことは、本当に光栄です。シーズンを通して苦しい時期がありましたが、チーム一丸となって取り組めたことが、結果につながったのだと感じております。今シーズンは、よりハイスピードなホッケーを展開していきます。これからも、指導者やサポーターの方々への感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇最優秀選手賞 (MVP) 女子



浅野 祥代 (あさの さきよ) 「ソニーHC BRAVIA Ladies」

「このたびは、MVP に選んでいただきましたこと、心より御礼申し上げます。昨シーズンのレギュラーシーズンは、なかなか勝てずに苦しい時期もあったため、優勝という結果に得られた賞だと思っています。今回、この賞をいただけたのも永井監督をはじめ指導をしていただいているスタッフの方々やチームメイトの頑張りがあったからです。今シーズンもしっかりとチームに貢献できるよう、頑張っていきたいと思います。本日は、誠にありがとうございます。」

◇最優秀選手賞 (MVP) 男子



山水 翼瑛 (やまみず つばさ) 「天理大学ベアーズ」

「チームとしても個人としても、辛い時期もありましたが、チーム一丸となって優勝できた結果に MVP がついてきたと思います。これからもホッケー界を代表するプレイヤーになれるように精一杯に頑張りたいと思います。本日はありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇最優秀新人選手賞（新人王）受賞代表者



田中 花歩（たなか かほ）

「山梨学院 CROWNING GLORIES」

「このような賞をいただき、とても光栄に思います。この賞に恥じないように、これからも練習を頑張っていきたいと思います。本日は、誠にありがとうございました。」



男子 H1 杉山 惇士（すぎやま あつし）

「立命館ホリーズ」

「このような賞をいただき、本当にありがとうございます。2017 年度も、この賞に恥じないようなプレーをしていきたいと思えます。本日はありがとうございました。」



男子 H2 三島 椋太（みしま りょうた）

「岐阜朝日クラブ」

「本日は、このような賞をいただき、誠にありがとうございます。来年度は就職の関係でホッケーを離れますが、これからも日本のホッケーを応援し続けていきたいと思えます。本日は、誠にありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇最多得点選手賞（得点王）



女子 深野 加弥（ふかの かや） 「ソニーHC BRAVIA Ladies」

「本日は、このような会にお招きいただき、本当にありがとうございます。たくさんの方にお集まりいただき感謝申し上げます。2015年度得点王を獲得された金寶美選手の代わりに表彰台に立たせていただいた時から、2016年度は必ず得点王を獲得、この栄えあるトロフィーをいただくことを心に決めて挑んできました。その結果、たくさんの方のご支援をいただき、得点を重ねることができました。2017年度も最高の1点を決められるように、今年も頑張っていく所存です。本日はありがとうございました。」



女子 藤井 美沙（ふじい みさ） 「コカ・コーラウエスト レッドスパークス」

「このような賞をいただき、大変嬉しく思います。2017年度も昨年度の自分を越えられるように、頑張りたいと思います。本日は、誠にありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇最多得点選手賞（得点王）



男子 H1 山田 翔太（やまだ しょうた） 「天理大学ベアーズ」

「このような賞をいただきましたのも天理大学ベアーズのチームのおかげだと思っております。来年度は『岐阜朝日クラブ』のホッケーチームで頑張っていきます。本日はありがとうございました。」



男子 H2 大橋 雅貴（おおはし まさき） 「LIEBE 栃木」

「本日は、このような賞をいただき、誠にうれしく思います。来年度も、この賞を受賞できるように、一試合一試合を全力で戦い抜き、得点を重ねていきたいと思っております。ホッケーが出来るのも様々な方のご支援をいただいているからこそ、今の自分があると思っておりますので、感謝の気持ちを忘れずにホッケーのプレーをしていきたいと考えております。本日はありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇女子ベストイレブン 受賞コメント



FW 柴田 あかね (しばた あかね) 「グラクソ・スミスクライン Orange United」

「本日は、このようなベストイレブンという栄えある賞を受賞することが出来まして、本当にうれしく思います。今シーズンも自身のパフォーマンスを最大限に発揮できるよう、また、みなさんに感動するようなプレーを発揮できるよう、今年も1年頑張っていきたいと思いますので、応援のほど、よろしくお願いいたします。本日は、本当にありがとうございました。」



FB 眞鍋 敬子 (まなべ けいこ) 「南都銀行 SHOOTING STARS」

「昨シーズンで日本リーグに出場させていただいて12年目になりました。世代が変わっていく中で、こうしてベストイレブンに選んでいただけたことを光栄に思っております。個人の名前でいただいた賞ですが、昨シーズンのチームの一人ひとりの日々の積み重ねが形になって、こうしていただいた賞なのだと感じております。本日は本当にありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇男子 H1 ベストイレブン 受賞代表者



FW 北里 謙治 (きたざと けんじ) 「ALDER 飯能」

「本日は、このような賞をいただき、本当にうれしく思います。来年度は優勝争いができるように、個人としてもチームとしても、しっかりと戦っていきたいと思います。本日はありがとうございました。」

◇男子 H2 ベストイレブン 受賞代表者



FW 坪内 一浩 (つぼうち かずひろ) 「小矢部 RED OX」

「フォワードとして得点は少ないのですが、ベストイレブンに選んでいただき、本当にありがとうございます。高校生にホッケーを教えている上で、指導者として説得力が増す思いです。皆様に感謝いたします。また、家で家事、子どもの世話、栄養面でサポートしてくれている妻に『ありがとう』と言いたいです。本日は、本当にありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇女子ベストアンパイア賞



山田 恵美 (やまだ えみ)

「長野県ホッケー協会」

「今回は、このような賞をいただき、本当にありがとうございます。審判は、皆さんのプレーをサポートする黒子としてと思っています。審判としての責任と自覚と自身をもって活動をしています。皆さんと一緒にホッケーの貢献に努めてまいりたいと思っています。本日はありがとうございました。」

◇男子ベストアンパイア賞



渡邊 道彦 (わたなべ みちひこ)

「東京ホッケー協会」

「本日は、本当にありがとうございます。審判は黒子に徹するものと考えておりますが、みなさんのプレーを、より引き出せるよう、また最高のプレーに寄与するよう、しっかりと努力してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。」

<受賞者コメント>

◇女子フェアチーム賞

「立命館ホリーズ」

◇男子フェアチーム賞

「Selrio 島根」



※写真は受賞した「立命館ホリーズ」女子チーム監督の山田雅哉（左）

<受賞者コメント>

◇特別表彰 女子ベストゴール賞



平原 文音（ひらはら あやね） 「南都銀行 SHOOTING STARS」

「本日は、このような賞をいただき、本当にありがとうございます。日頃から支えていただいておりますたくさんの方々への感謝の気持ちを忘れず、しっかりと成長いけるように、これからもチームのために頑張っていきたいと思います。本日は、本当にありがとうございました。」

◇特別表彰 男子ベストゴール賞



大野 一平（おおの いつпей） 「ALDER 飯能」

「このような名誉ある賞をいただき、大変光栄に思います。また投票していただきました多くの方々に感謝申し上げます。今後とも、チームのためと、見てくださる方および関係者のためにもゴールを決めていきたいと思っています。日々精進してまいりますので、どうぞ応援、よろしくお願いいたします。本日は、大変ありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇特別表彰 女子ベストセーブ賞



浦田 二千翔（うらた にちか） 「南都銀行 SHOOTING STARS」

「ベストセーブ賞という大変素晴らしい賞をいただき、本当にうれしく思っております。ベストセーブ賞をいただいた映像のロカ・コーラウエスト レッドスパークとの一戦は、1対ゼロでリードしている状況で、入れられたらヤバイという気持ちしかなく、ただボールに必死で反応した結果が、このような素晴らしい賞をいただき、本当に夢のようです。東京オリンピックに向けてワールドプレイヤーの成長というのが著しくなってきていると思いますが、結果を残すためにはゴールキーパーの成長が必要だと思っています。そこを意識しながら、2017年度シーズンの日本リーグも、一試合一試合大切にして全力でゲームに臨んでいきたいと思っておりますので、応援よろしく願いいたします。本日は誠にありがとうございました。」

◇特別表彰 男子ベストセーブ賞



吉川 貴史（よしかわ たかし） 「天理大学ベアーズ」

「ベストイレブンに続き、このような賞をいただき、ありがとうございます。投票してくださった方に感謝しております。来年もセーブした後のガッツポーズができるように頑張るので、応援よろしく願いいたします。ありがとうございました。」

<受賞者コメント>

◇特別表彰 功労者賞



中川 未由希（なかがわ みゆき） 元「ソニーHC BRAVIA Ladies」*

***2016年シーズンで引退。**

「今回、功労者賞という素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございました。中学校に上がった時期からホッケーを始めて18年間のホッケー生活の中で、全日本ホッケーチームでは14年間も選手として活動させていただきました。今まで支えていただいた日本ホッケー協会、スタッフ、チームメイトの方々に恵まれ、ホッケー生活を全うできたことを幸せに感じております。また様々な方々にご支援とご指導をいただきましたことを、厚く御礼申し上げます。これから2020年東京オリンピックに向けて、更にホッケー界が活躍し羽ばたいていけるよう、微力ではありますが、お手伝いが出来ればと思っております。本当に今まで、ありがとうございました。」

本件に関する報道関係者からの問合せ先
ホッケー日本リーグ機構 福島 雄裕(ふくしま たけひろ)
090-6907-6589 (pr@hjl-hockey.jp)